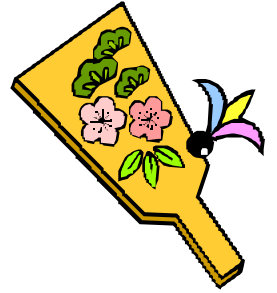


箕輪工業高校学園ニュース うえのばやしだより

平成16年12月24日

学校長挨拶

今年一年、地元の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。さて、師走も残りわずか、日ごとに朝夕の冷え込みは厳しさを増しております。この時季、正月飾りの門松やしめ縄づくりの記事が地方新聞をにぎわしています。ある地区では、小学生が地元有志の方々による指導の下、青刈りの藁を利用しておやすやしめ縄のしめ縄づくり等に挑戦しています。完成した手作り作品の出来映えもさることながら、世代を超えての取り組みには大変微笑ましいものがあります。私たちが日頃忘れがちな大切な何かを思い起こさせてくれるとともに、なんでも購入できるこの時代、手作りの「正月飾り」は地元の年の瀬の風物詩としてぜひ残していきたいものです。そこれまで来ている平成17年度もよろしくお願い致します。



この一年を振り返って



4月

入学式、普通科74人総合工学科36人の新入生を迎えました。

5月

生徒総会の後、高校総体南信体育大会への壮行会が行われました。



6月

好天の中クラスマッチが行われ、ソフトボール・バレーボール・バスケットボールで競いました。



今年も町のプールをお借りして水泳の授業を行うことができました。

7月



8月

夏季休業中、普通・総合工学科の生徒がフォークリフト・バックホウの資格を取得しました。



体験入学・学習には前年を上回る中学生の参加がありました。授業を体験するなど進路決定の参考になったと思います。



9月

"The Best Experience (最高の経験) - 全定力戦奮闘 -"をテーマに、全日・定時制の全生徒が心をひとつにして取り組んできた箕工祭を成功のうちに終えることができました。

10月



11月

日本工業大学と高大連携の協定を結びました。その後、大学教員による出張講義や大学での学習・研究を予定しています。



12月

3年生は高校生活も残りわずか。卒業に向けて最後の追い込みです。



2学年沖縄への修学旅行に行ってきました

12月2日から2泊3日で沖縄へと行ってきました。氷点下の中バスに乗り込み、名古屋空港から那覇へ着くと、そこはまるで別世界。本当に青い海と青い空が待っていました。今まで抱いていた海へのイメージが一瞬にして変わりました。バスの中ではガイドさんの沖縄方言での挨拶から始まり、まるで外国に来たのかと錯覚してしまいそうでした。それもそのはず、実際に120年前には「琉球王国」という国だったそうです。首里城ではそのおもかげを見ることができました。

ひめゆりの塔・佐喜眞美術館・系数壕では沖縄戦の悲惨さを目の当たりにし、壕の中の暗闇に平和への思いを新たにすることができました。

他にも「おばあ」による沖縄のお菓子作りや、海岸自然観察にマリンクラフトを体験し、沖縄の文化にも触れることができました。長いようであっという間の旅行でした。



今年もお世話になりました。
よいお年を！！



画竜点睛 (がりょうてんせい)
絵に描いた竜に、最後に瞳を入れること。
最後に加える、大切な仕上げ。

〔「明解国語辞典」 三省堂〕



夏以降、本校敷地内でたぬきを見かけるようになりました。2頭がどこかに住みついているようで、ときどき校舎内を散歩しています。



今年も残り少なくなってきました。皆さんにとりましてはどのような一年だったでしょうか。やり残したことをしっかりと仕上げ、新しい年を迎えたいものです。

「画竜点睛」これは、今年の箕工祭での書道部の作品です。3年生だけの部員が「最後の文化祭、学校生活を締めくくるのにふさわしいものにしよう」という思いを込めて制作しました。

私たちが2004年の終わりにこの言葉を思い起こしてみるのもいいのではないのでしょうか。



同窓会からのお知らせ

最近、ある業者から「箕輪工業高等学校同窓名鑑」を発行する旨の連絡が届いているようですが、本校ならびに本校同窓会とは一切関係がありません。ご注意ください。

箕輪工業高校ホームページ

<http://www.nagano-c.ed.jp/minoko/> をご覧下さい。
本校の情報、学園ニュース(うへのばやしだより)のバックナンバー等ご覧いただけます。

学校に対するご意見・ご要望は
minoko@nagano-c.ed.jp または 0265-79-2140(代表)
教頭松崎までお願いいたします。